

# 子どもたちの「夢」を応援します!

～飯舘村奨学金貸付制度～

タップリほめる。シツカリしかる。

いいってっネ  
夢づくり構想

教育のページ

5/15  
平成21年度  
飯舘村奨学金交付式



▲廣瀬教育長から奨学金を受け取る山田幸さん（左）

村では、向学を志す高校生、専門学校生、大学生、短大生等を対象に、無利子で奨学金の貸付を行っています。今年度の飯舘村奨学金交付式が、学生15人に対して行われました。

今回奨学生に決定した山田幸さん（伊丹沢）は、村が平成18年度に設けた「相馬農業高校飯舘校」の奨学

金貸付制度特例枠を活用し、相馬看護専門学校に進学しました。特例枠を利用するのは3人目です。

特例枠は、相農飯舘校の卒業生が上級学校に進学する場合、村内の出身者については、奨学金貸付月額の限度額を1万円引き上げることができ、正規の修業期間年数で卒業した場合、引き上げた分の返済額が免除される制度です。

奨学生代表として、廣瀬教育長から奨学金を受け取った山田さんは、「村の奨学生としての自覚を持ち、これからも一生懸命勉強したいと思います。本来にありがとうございます」と笑顔を見せました。

村教育委員会では、「奨学金制度は、子どもたちの学びたいという意欲を支援するものです。奨学金制度を活用して自分の夢に向かって挑戦してほしい」と呼びかけています。

## 子育て相談室 — お気軽にご相談ください —

### タップリほめる その3

ほめることで心がけることは、相手の人間性を認めて表現することです。ほめられて育った人は周囲の人たちに尊敬されています。

しかし、誰もがほめることの大切さをしりながらなかなかそれができません。

その理由に、ほめるのははずかしい、照れてしまうといったところがあるのですが、実際のところ「ほめるところが分からない」ので、ほめることが実現しないのだからと思います。

私たちは人の長所、すてきなところを見つけるために、心に汗をかく必要があります。

それから、子どもを、連れ合いを、家族をまたは他人をほめたくない自分がいることに気がつくことが大切です。ほめると、損をする、いやだ、自分が惨めになるというような否定的でゆがんだ心情にとらわれていますと、ほめる言葉と態度は表現されません。

ほめるとは、心の優しさやあたたかい思いやりの心を示すことを意味します。飯舘村のいたるところで、お互い素直に「すてき」「いいですね」「すごいですね」「ごりっば」などと言え合えたら良いですね。

飯舘中学校スクールカウンセラー

海野和夫

○「教育相談」は、飯舘中学校（☎42-0008）へ電話でお申込みください。